

ドキュメンタリー映画上映会 & 金高謙二監督講演会

「疎開した40万冊の図書」

～戦争中“本”を守った人々がいたという事実をあなたは知っていますか？～

「町田の図書館活動をすすめる会」主催 「鶴川図書館大好き!の会」共催
後援：町田市教育委員会（申請中）

会場
資料費
定員
申込み
問合せ
締切り

鶴川市民センター 2F ホール（東京都町田市大蔵町1981-4）
500円（当日受付にていただきますので、釣り銭のないようにご準備ください）
150名（申込み先着順）
右のQRコードを読み取って簡単に申込みできます ⇨ ⇨ ⇨ ⇨
またはこちらから メール susumerukai1984@gmail.com
☎ 080-4804-0392（手嶋） ☎ 090-1863-5174（鈴木）
4月3日（土）（定員になり次第締め切らせていただきます）



注意
と
お願い

コロナ対策のために事前申込み制といたします。出来るだけ上のQRコードから、もしくはメールでお申込みください。返信できない場合に備えてつながりやすい電話番号のご記入をお願いします。QRコードやメールを利用できない場合のみ、電話でのお申込みをお受けいたします。

コロナ感染状況の深刻化によっては、予定通りの開催が困難になる場合も考えられます。やむなく中止する場合は、ホームページ等でお知らせしますので、事前にご確認ください。

町田の図書館活動をすすめる会ホームページ

<https://machida-library.jimdofree.com/>

会場は新型コロナ感染予防対策として、参加予定数を定員の半分、窓・ドア等の定期的な開放による換気、受付での検温を行います。参加の皆様も必ずマスクの着用をお願いいたします。当日体調がすぐれない場合は欠席をお勧めします。その場合は代理受講ができますので受付でお申出ください。

金高謙二（かねたか けんじ）監督プロフィール

1955年東京都江戸川区に生まれる。人形劇団ドレミ座団員、ビデオ制作会社勤務の後、1981年フリーの映画助監督に。主に近代映画協会で新藤兼人監督に就く。1992年より自主制作を開始、主な作品に『ある同姓同名社からの手紙』（92年度毎日映画コンクール記録文化賞・短編、第10回日本映画復興会議奨励賞）、1992年『パーフェクト9～ある障害者野球チームの記録～』（2000年台湾国際ドキュメンタリー映画祭招待作品）、2004年『風といのちの詩』、2013年『疎開した40万冊の図書』。その他テレビ番組を多数演出。

プ
ロ
グ
ラ
ム

13:20 受付・検温など
13:50 開演 ご挨拶
町田の図書館活動をすすめる会
14:00 映画上映
「疎開した40万冊の図書」（102分）
15:42 休憩
15:55 講演 金高謙二監督
16:35 質疑応答
17:10 終演

内
容

戦時下、日比谷図書館が蔵書を郊外に疎開させていた史実に迫ったドキュメンタリー。日比谷図書館の館長だった中田邦造や古書鑑定家の反町茂雄を中心に都立一中（現・日比谷高校）の学生らが運び手となって行われたこの蔵書の疎開の真実を、当時、参加した生徒や本をかくまった土蔵の持ち主らの証言によって明かす。知られざる歴史に迫った力作。

(<https://cinema.pia.co.jp/title/163226/> より)

ドキュメンタリー映画
疎開した40万冊の図書